

社会教育主事有資格教員の活動事例

2 地域に生かす

2-（2） 地域で活躍する

★社会教育主事講習での学びを生かし、栗野地区活性化のための「地域プランナー養成講座」を主催し、「栗野地域プランナーネットワーク」を組織化した。
また、栗野まちなかプラザ「いいあんば愛」を設立し、運営に携わっている。

鹿沼市立さつきが丘小学校

野原 裕 教諭

【活動の概要】

◇「地域プランナー養成講座」の主催

地域プランナー養成講座は、住民が、講座をとおして学んだ成果を町や地域づくりのために生かし、住民参画のまちづくりや地域づくりを実践していく推進役の養成とネットワークづくりを目的として開催した。栗野町の良さ・問題点・改善点の検討、ふりかえり、まちづくり講演会、まちづくり先進地区の視察、栗野地区現地調査等、全8回を実施した。

◇「栗野地域プランナーネットワーク」の組織化

町内のシャッター通り商店街の活性化を目的として、地域プランナー養成講座を修了したメンバーで、住民主体のまちづくりの考えを生かした「栗野地域プランナーネットワーク」を組織した。

◇栗野まちなかプラザ「いいあんば愛」の設立・運営

講座受講者以外にも趣旨に賛同いただいた方々を仲間に加え、スーパーの空き店舗を無償で借り上げ、子どもの居場所、若者の居場所、年寄りの居場所づくりの拠点とした栗野まちなかプラザ「いいあんば愛」を設立・運営した。

- ・オープニング当日は、落語、マジックショー、子ども駄菓子屋、子どももちつき、コンサート・フリーマーケット等様々なイベントを企画した。
- ・定期活動では、子どもまつり、懐メロ映画ウィーク、わいわいビヤガーデン、まちなか夏祭り、秋の夜長の語り部会、集まれ彫刻家 ケーキづくり、クリスマスイブイブパーティー等多彩な企画を実施した。

◇自主企画

自主企画では、生き物好きのメンバーが、移動動物園やムシキング大会等も実施した。



オープニング2日目のフリーマーケット

2 地域に生かす 2- (2) 地域で活躍する 事例集①

★家庭教育学級、地元セミナー等の支援、青少年の活動支援、自治会活動協力・連携。

(宇都宮市立泉が丘中学校 犬塚 恒士 校長)

★派遣社教主事の時に講師をした「ボランティアガイド養成講座」終了後、自主サークルとして「塩原文学研究会」を立ち上げ、現在12年目。文学散歩（公民館や図書館主催や研修や学習団体を中心に）を行ったり、県民カレッジはじめ、多くの講座等で講話をしたりして、自分の生涯学習としている。

(那須塩原市立東小学校 千葉 昭彦 校長)

★生涯学習のまちづくり、男女共同参画社会のまちづくり、学社連携・融合のまちづくり。

(那須塩原市立日新中学校 田口 常信 校長)

★町の生涯学習啓発ボランティアグループの一員として、町広報誌の毎月の生涯学習啓発ページを町から任されて執筆した。(益子町)

(真岡市立亀山小学校 犬塚 昭一 教頭)

★今市市（現日光市）で起きた女兒殺害事件を受け宇都宮市市民生活課主催の「スクールゾーン防犯診断」に参加し児童、保護者と共に学区内を歩いて安全マップづくりの手伝いをした。

(宇都宮市立豊郷中央小学校 荒井 理生 教諭)

★自治会自主防災訓練の中で音楽コンサート、ニュースポーツ大会を企画、実践した。

(日光市立足尾小学校 矢野 明德 教頭)

★とちぎプロバンス協会、市内婦人教育団体に対し、ケーキづくり教室と講話を行った。家庭教育学級では料理教室、サンドプasterでのガラス工芸、七輪陶芸などを教えた。市広報誌にジェンダー論について書いた。また「子ども未来」という雑誌にメディアの影響と子どもについて書いた。

(大田原市立親園中学校 手塚 勝男 校長)

★公民館と連携して月1回（土曜日）実施した「子ども体験」を企画の段階から入れさせてもらい運営協力を行った。地域の子どもはもちろん、親子参加プログラムも入れたので保護者からも好評であった。

(小山市立小山第一小学校 落合 輝 教頭)

★H18年8月6～12日、文科学省委託事業「山ガキ、川ガキ大集合」が南那須少年自然の家で行われ、成人ボランティアとして参加。テーマは「自立」であり、子どもたちの生活面や心の面での自立を促しながらの活動だった。

(栃木工業高校 小松原 仁 教諭)

★現在、佐野レクリエーションの協会の一員として参加しているが、旧田沼町レクリエーション協会の中に、ネイチャーゲームの会を立ち上げ 県のネイチャーゲーム協会を設立するために参画した。

(佐野市立田沼小学校 恵田 年和 教諭)

2 地域に生かす 2－（２） 地域で活躍する 事例集②

★４０歳半ばからボーイスカウトの実践をするようになったのも、社会教育主事講習を受け、学校教育より広い社会教育の重要性と必要性、楽しさを発見したからだと思う。

（佐野市立石塚小学校 津布久 義秀 教頭）

★ボーイスカウトの団委員として、団活動の運営に携わっている。

（佐野市立城東中学校 山崎 晃 校長）

★ボーイスカウト活動をとおして、社会教育の実践に努めている。

（足利市立山前小学校 塚越 健夫 教諭）

★栃木県キャンプ協会主催の自然体験キャンプ等にスタッフとして１３年間かかわってきた。

（足利市立富田中学校 中島 祥文 教頭）

★シルクロードを歩く会に所属して１０年。毎年、考古学・歴史・地理の学習を経て１０日間の旅行に参加。会計を担当して８年。この間、旅行記の編集や写真展の運営を担当。小山市依頼の写真展も仲間と共に企画・運営。

（県立聾学校 伊藤 文子 教頭）

★社団法人茶道裏千家淡交会栃木県支部宇都宮青年部に所属し、同団体の関東ブロック研修会、少年少女ジャンボリーの企画・運営に参画・参加。特に分科会企画・運営、開催地域の関連機関との連携など。

（富屋養護学校 岩間 孝司 教諭）

★地域の子ども会育成会の活動に積極的に参加することができ、キャンプやレクリエーション活動、奉仕作業などの企画運営を担当し活発な活動が展開できた。

（二宮町立久下田中学校 石川 一夫 校長）

★子ども会活動での地域ボランティア活動。

（大田原市立蜂巢小学校 和地 要 校長）

★子ども会の行事でキャンプ、登山等を実施した。地域の年中行事（とんぼ団子づくり）を実施した。

（大田原市立奥沢小学校 佐藤 善次郎 教諭）

★公民館主催の子ども学習会バス見学会における同伴及び児童指導援助や説明補助をしたり、育成会主催各種レクリエーション大会における指導及び児童指導の支援をしている。

（佐野市立吉水小学校 柏瀬 満 教諭）

★子ども会と自治会青年部との協同で、レクリエーション大会（グランドゴルフ、どじょうつかみ、輪投げなど）や夏祭り（地蔵祭り、綿あめ、かき氷など）正月のもちつき大会（もちつき、竹とんぼ、紙ずもうなど）を実施。

（都賀町立赤津小学校 松本 頼夫 教諭）

2 地域に生かす 2－(2) 地域で活躍する 事例集③

★育成会／子ども会活動への小中学生の積極的な参加を促したこと、育成会での実行委員会を組織し、より多くの会員に活動への参加を促したこと。
(市貝町立市貝中学校 添谷 元良 教諭)

★娘が小学生の時、他の保護者と共に留守家庭児童会の立ち上げをして会計を担当。夏休みには児童会のボランティアもする。会の10周年の時には、記念事業を企画、運営。記念誌を編集発行する。
(県立聾学校 伊藤 文子 教頭)

★足利・小山・館林(群馬県)・高根沢等で公民館の事業である「家庭教育学級」「母親教室」に講師として参加し、家庭の役目や地域の役目について講演をしている。また、宇河地区・安足地区・那須地区・塩谷地区の学校でも「子どもとのかかわり方」等について講演し、地域力をアピールしている。
(矢板中学校沢分校 薄井 恵子 養護教諭)

★天体学習の体験機会提供における機材、プログラム、自作教材例。
(真岡市立真岡中学校 町井 正儀 教頭)

★土星が見やすい時期に、近所の子ども会の子どもたちに呼びかけて「星を見る会」を行った。初めて望遠鏡を覗く子がほとんどで、土星の輪が本当に見えることに驚いていた。
(那須塩原市立槻沢小学校 木下 鷹夫 教諭)

★環境教育「水と環境(自作教材)」「ごみと環境(仮説実験授業)」の実践。子どもを対象としたものづくり体験講座の講師。
(学悠館高校 細川敬一郎 教諭)

★地域のコミュニティーカレッジの一講座であるオペレッタ教室で音楽を担当。年に一回の講演に向けて作曲や歌唱指導にあたっている。
(鹿沼市立上粕尾小学校 福田 玲子 教頭)

★地域の文化活動(音楽)の指導、助言を行った。
(下野市立石橋北小学校 福田 和紀 教諭)

★平成4年度から栃木県フルート協会理事。プロの奏者を招いて協会会員とのジョイント、会員のオーケストラ演奏会を企画、実施。自身の参加はもとより会員への連絡、市民への広報など、仲間と協力して8回ほど実施した。
(県立聾学校 伊藤 文子 教頭)

★小学校での活動を終了した町内小学校6年生を対象に少年野球連合チームを募集し、スポーツ活動の支援を行った。少年自然の家を利用した合宿などをおして仲間意識を高めさせて中学校への橋渡しを行った。
(さくら市立氏家小学校 伊藤 悟 校長)

★総合型地域スポーツクラブの設立を目指している。また子どもの居場所づくり事業をコーディネートしている。
(佐野市立石塚小学校 清水 武治 校長)

2 地域に生かす 2- (2) 地域で活躍する 事例集④

- ★野外教育的施設・スポーツクラブ等の創設。
(宇都宮市立西小学校 坂本 宏夫 校長)
- ★ニュースポーツの普及。
(芳賀町立芳賀南小学校 稲葉 勝美 校長)
- ★町のスポーツ少年団の育成と、研修(活動)の充実。
(上三川町立明治南小学校 鶴見 郁 教頭)
- ★現在総合地域スポーツクラブの設立に向けて、一昨年より活動している。H19年4月の設立を目指している。(名称:佐野城北いきいきクラブ)
(大平町立大平南中学校 半田 栄作 教諭)
- ★地域剣道教室指導。
(大田原市立親園中学校 池澤 洋 教諭)
- ★スポーツクラブの運営、指導。
(那珂川町立健武小学校 滝田 豊 教諭)
- ★少年のサッカーチームを立ち上げる際、社会教育主事講習で学んだことが役に立った。地域の中から指導者や審判員を発掘したり、育成したりして、個人の負担を軽くし、長く楽しく指導する体制づくりができた。
(さくら市立鷺宿小学校 大森 康之 教諭)
- ★スポーツ少年団活動への協力、BBS活動(青少年健全育成ボランティア活動)、青年団活動。
(那須塩原市立大貫小学校 野中 幸嗣 教諭)
- ★地域の小学生を対象にスポーツ教室を開催して交流を実施。定着して積極的に活動している。しだいに町教育委員会や郡連盟等の協力も得られ、交流の輪が広がっている。
(茂木高校 田中 賢一 教諭)
- ★派遣社会教育主事の期間が終えてから、各町で行われていたが、地区(郡)全体として、行われていなかった大会をチーム関係者、ロータリー協会の要望により立ち上げた。(ソフトボール関係)ロータリー杯南那須小学生ソフトボール大会。
(那須烏山市立野上小学校 滝口 一夫 教頭)
- ★軽スポーツ(ユニホック)大会を立ち上げた(子ども対象)。高齢者体力測定(公民館)を行い喜ばれた。
(那須塩原市立関谷小学校 大貫 秀明 校長)